

令和 7 年度

事業評価書

建設経済部 建設課

事業概要

農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します

担当課 05建設経済部 建設課

予算科目 6款 1項 5目 1 事業 農業土木一般管理費

予算額(R7) 10,834千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 7,729千円

決算額(R7) 財源内訳 国庫支出金 県支出金

計画(PLAN)

年度	令和6年度			令和7年度		
事業内容	農業農村多面的機能支払事業			農業生産の場だけでなく、地域の景観形成や洪水調整、生態系の保存など多面的な機能を持つ農地や農業用施設を維持していくため、農村地域の農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します。		
基本施策① ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業		2-2	豊かな農地と産物を活かした農業	
基本施策② ※①	1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり		1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり	
基本施策③ ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境		3-7	心と体安らぐ自然・住環境	
重点政策 ※②	①	②	③	※R6は①子育て②産業③定住の順	①	②

改善(ACTION)

課題	地域共同の取り組みを進めるために活動組織の増加が望ましいが、事業の担い手不足や事務の煩雑化等が原因で、活動組織の新規参入が難しくなっています。		
改善・対応策	事業者となる担い手の募集の強化や事務作業へのサポートを行うなど、新規活動組織の事業参入を図ります。		
推進方針 ※⑥	B		

※① 基本目標・基本施策 別紙 総合計画体系表参照 ※② 重点政策 ① 産業の活性化と雇用の確保 ② 子育て支援と教育の充実 ③ 定住支援
 ※③ 事業指標・目標値 前年度の課題を解決した時に得たい目標の指標及び目標値 ※④ 担当課評価 達成度に対する評価及び前年度事業評価書ACTIONに対する評価 ※⑤ 費用対効果評価 事業の費用対効果の高低
 ※⑥ 推進方針 A…方針修正なし B…方針修正必要 C…廃止検討

町債 0千円 その他 0千円 一般財源 3,105千円

町債 その他 一般財源

実施(DO)

年度	令和6年度	令和7年度
予算額	10,306,000円	10,306,000円
決算額	10,306,000円	
執行率	100.0%	
事業実績	取組を支援するため、乙方、山田、知多南部保全会の3組織に対して交付金を支払いました。また、適正な地域活動の推進を図るため、3組織の活動、履行状況の確認業務を行いました。	

評価(CHECK)

事業指標※③	履行確認及び指導等の対象組織数	履行確認及び指導等の対象組織数
目標値※③	3組織（乙方環境保全会、山田環境保全会、知多南部保全会）	3組織（乙方環境保全会、山田環境保全会、知多南部保全会）
実績値/達成度	3組織（乙方環境保全会、山田環境保全会、知多南部保全会） 達成	
担当課評価 ※④	事業実施主体が農業者を中心にその他自治区等のメンバーで構成されているため、農地・農業用施設の保全のみならず、地域コミュニティの活性化にも貢献しています。	
費用対効果評価(効率性) ※⑤	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

事業概要

農道、水路、ため池など老朽化の著しい農業用施設の維持修繕や農地の保全及び農業生産基盤整備を実施します

担当課 05建設経済部 建設課

予算科目 6款 1項 5目 2 事業 農業用施設維持管理費

予算額(R7)	15,401千円	財源内訳 国庫支出金	0千円	県支出金	5,700千円	町債	4,800千円	その他	0千円	一般財源	4,901千円
決算額(R7)		財源内訳 国庫支出金		県支出金		町債		その他		一般財源	

計画(PLAN)

年度	令和6年度			令和7年度							
事業内容	単独土地改良事業		農業用施設整備事業			老朽化した農業用施設の機能回復を図るため、農道修繕、水路修繕等を実施します。					
	県補助事業により、老朽化した農業用施設の機能回復・向上や農村集落の津波避難経路の整備を実施します。										
基本施策① ※①	2-7	働く環境づくり	2-7	働く環境づくり	2-7	働く環境づくり					
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ					
基本施策③ ※①	3-1	まちと命を守る防災	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業					
重点政策 ※②	1	②	③	※R6は①子育て②産業③定住の順	①	2	③				

改善(ACTION)

課題	町内の農業用施設については同時期に整備したものが多く、年々老朽化により修繕等の必要箇所の増加が見込まれます。		町内の農業用施設については同時期に整備したものが多く、年々老朽化により修繕等の必要箇所の増加が見込まれます。	
改善・対応策	農業用施設の修繕等については、地元要望などを基に優先順位を付けることで、計画的に適切な維持管理を図ります。また、ため池水面の占用利用による収益確保実現を令和7年度に検討します。		農業用施設の修繕等については、地元要望などを基に優先順位を付けることで、計画的に適切な維持管理を図ります。	
推進方針 ※⑥	B		B	

実施(DO)

年度	令和6年度		令和7年度
予算額	9,500,000円	1,000,000円	10,500,000円
決算額	9,333,500円	880,000円	
執行率	98.2%	88.0%	
事業実績	大坪地区（山海） 水路工 L=80.0m 中田地区（豊丘） 水路工 L=90.1m	錢龜地区（大井） 水路浚渫工 1式	

評価(CHECK)

事業指標※③	土地改良事業実施箇所		農業用施設整備事業実施箇所		農業用施設整備事業実施箇所	
目標値※③	2箇所/年		1箇所/年		1箇所/年	
実績値/達成度	2箇所		達成		1箇所	
担当課評価 ※④	南知多町における農業発展のため、老朽化した農業用施設の機能回復・向上を図りました。		農業用施設である水路の浚渫を行うことで水路の機能回復及び近隣農地の保全を図りました。			
費用対効果評価(効率性) ※⑤	低い 1 2 3 ④ 5 高い		低い 1 2 3 ④ 5 高い		低い 1 2 3 4 5 高い	

※① 基本目標・基本施策 別紙 総合計画体系表参照 ※② 重点政策 ① 産業の活性化と雇用の確保 ② 子育て支援と教育の充実 ③ 定住支援

※③ 事業指標・目標値 前年度の課題を解決した時に得たい目標の指標及び目標値 ※④ 担当課評価 達成度に対する評価及び前年度事業評価書ACTIONに対する評価

※⑤ 費用対効果評価 事業の費用対効果の高低

※⑥ 推進方針 A…方針修正なし B…方針修正必要 C…廃止検討

事業概要

町管理漁港（大井、日間賀、山海、豊丘）の緊急・小規模な施設維持修繕等を実施します

担当課 05建設経済部 建設課

予算科目 6款 3項 3目 2 事業 漁港施設維持管理費

予算額(R7) 61,858千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 34,800千円

決算額(R7) 財源内訳 国庫支出金 県支出金

計画 (PLAN)

年度	令和6年度			令和7年度				
	漁港施設修繕事業		施設管理等業務					
事業内容	漁港施設の修繕、保守点検等の維持管理を実施します。		大井漁港の利用調整や施設管理を実施します。			漁港施設の長寿命化を図りつつ、更新コストの標準化・縮減を図る目的で策定した機能保全計画に基づき、保全工事を実施します。		
基本施策① ※①	2-7	働く環境づくり	2-7	働く環境づくり	2-7	働く環境づくり		
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ		
基本施策③ ※①	2-1	豊かな海と産物を活かした水産業	2-1	豊かな海と産物を活かした水産業	2-1	豊かな海と産物を活かした水産業		
重点政策 ※②	1	②	③	※R6は①子育て②産業③定住の順	①	2	③	④

改善 (ACTION)

課題	施設の老朽化が進行しており、修繕箇所も増加傾向にあるが、人件費や資材費の高騰により修繕の費用も年々増加しています。	今後も利用希望者の需要があるか不明であるため、実態把握が必要です。また、漁港施設内の工事を予定していることから、利用方法の周知が必要です。	
改善・対応策	低コスト工法の検討や施設の廃止・集約化によるコスト削減を図ります。	委託先である大井漁協と協議のうえ、工事開始前に利用者への通知を行います。また、係留可能箇所を再調査した上で利用者増加に向けた対応策を検討します。	
推進方針 ※⑥	B	B	

※① 基本目標・基本施策 別紙 総合計画体系表参照 ※② 重点政策 ① 産業の活性化と雇用の確保 ② 子育て支援と教育の充実 ③ 定住支援
 ※③ 事業指標・目標値 前年度の課題を解決した時に得たい目標の指標及び目標値 ※④ 担当課評価 達成度に対する評価及び前年度事業評価書ACTIONに対する評価 ※⑤ 費用対効果評価 事業の費用対効果の高低
 ※⑥ 推進方針 A…方針修正なし B…方針修正必要 C…廃止検討

実施 (DO)

年度	令和6年度			令和7年度		
	予算額	3,835,000円	1,045,000円	40,000,000円		
決算額		3,832,970円	1,044,199円			
執行率		99.9%	99.9%			
事業実績	山海漁港 大井漁港 日間賀漁港	1か所 5か所 11か所	・施設の巡視に関する業務 ・施設使用許可申請及びフレジャーポート等利用者の指導に関する業務 ・施設の清掃に関する業務 ・緊急時の連絡に関する業務			

評価 (CHECK)

事業指標※③	小規模緊急修繕実施箇所	フレジャーポート係留数	漁港施設機能保全事業実施箇所
目標値※③	8箇所/年	22隻（60隻中）	1箇所
実績値/達成度	17箇所	達成	20隻
担当課評価 ※④	低コスト工法の検討により予算内で多くの修繕を実施することができました。	フレジャーポートの係留数は減りましたが、漁港跡地等漁港施設は適正に維持管理することができました。	未達成
費用対効果評価(効率性)※⑤	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

事業概要

小規模な土木施設の修繕、倒木処理、樹木の伐採及び道路の路肩・法面の草刈りを実施します

担当課 05建設経済部 建設課

予算科目 8款 1項 1目 2 事業 土木施設維持管理費

予算額(R7) 94,304千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 13,250千円

決算額(R7) 財源内訳 国庫支出金 県支出金

計画 (PLAN)

年度	令和6年度			令和7年度		
	土木施設修繕事業		道路環境美化事業			
事業内容	町内の緊急性の高い小規模な土木施設の修繕及び側溝の清掃を実施します。			幹線道路の路肩、法面の草刈りを実施します。		
基本施策① ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策② ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境	3-7	心と体安らぐ自然・住環境	3-7	心と体安らぐ自然・住環境
基本施策③ ※①	2-7	働く環境づくり	2-7	働く環境づくり	2-7	働く環境づくり
重点政策 ※②	1	②	③	※R6は①子育て②産業③定住の順	①	2

改善 (ACTION)

課題	修繕が必要な箇所は年々増えているが、1件あたりの工事費が増加しており、予算が不足し次年度に送るなどの状況にあります。	高齢化が進むにつれ地元住民での草刈り等が難しくなってきており、年々要望箇所が増えています。	
改善・対応策	修繕箇所について、緊急性や必要性を精査し事業を行うとともに、実情に応じた予算要望を行うなど住民の生活に直結するインフラ整備のための予算確保を図ります。	毎年草刈りが必要な箇所の根本的な解決方法の検討や、実情に応じた予算の拡充を図ります。	
推進方針 ※⑥	B	B	

※① 基本目標・基本施策 別紙 総合計画体系表参照 ※② 重点政策 ① 産業の活性化と雇用の確保 ② 子育て支援と教育の充実 ③ 定住支援
 ※③ 事業指標・目標値 前年度の課題を解決した時に得たい目標の指標及び目標値 ※④ 担当課評価 達成度に対する評価及び前年度事業評価書ACTIONに対する評価 ※⑤ 費用対効果評価 事業の費用対効果の高低
 ※⑥ 推進方針 A…方針修正なし B…方針修正必要 C…廃止検討

町債	35,000千円	その他	0千円	一般財源	46,054千円
----	----------	-----	-----	------	----------

町債	その他	一般財源
----	-----	------

実施 (DO)

年度	令和6年度		令和7年度
	予算額	決算額	30,000,000円
事業実績	30,000,000円	2,494,000円	30,000,000円
	29,891,649円	2,063,336円	
執行率	99.6%	82.7%	
	小規模（緊急）修繕工事・側溝浚渫 道路舗装・側溝、照明灯修繕、浚渫等 121箇所	道路草刈り清掃 8箇所	

評価 (CHECK)

事業指標※③	小規模緊急修繕実施箇所		草刈り実施箇所		小規模緊急修繕実施箇所	
	目標値※③	100箇所/年	5箇所/年	100箇所/年	達成	達成
実績値/達成度	121箇所		8箇所			
担当課評価 ※④	各区からの要望に対し、緊急性の高い修繕箇所から修繕を実施しました。		前年より予算額を増額したこと、要望のある箇所の草刈りを実施できました。			
費用対効果評価(効率性) ※⑤	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い		低い 1 2 3 4 ⑤ 高い		低い 1 2 3 4 5 高い	

事業概要

大雨時等の浸水や氾濫を防止するため、河川の未整備箇所や老朽箇所の改修を実施します

担当課 05建設経済部 建設課

予算科目

8 款 3 項 2 目 1 事業 河川維持補修事業費

予算額(R7)

5,500千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

決算額(R7)

財源内訳 国庫支出金 県支出金

計画(PLAN)

年度	令和6年度			令和7年度				
	河川維持補修事業							
事業内容	大雨時等の浸水や氾濫を防止するため、河川の未整備箇所や老朽箇所の改修を実施します。			大雨時等の浸水や氾濫を防止するため、河川の未整備箇所や老朽箇所の改修を実施します。				
基本施策① ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ		3-4	安心な暮らしを支えるインフラ			
基本施策② ※①	3-1	まちと命を守る防災		3-1	まちと命を守る防災			
基本施策③ ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境		3-7	心と体安らぐ自然・住環境			
重点政策 ※②	1	2	③	※R6は①子育て②産業③定住の順	1	2	③	

改善(ACTION)

課題	町内の河川施設については、老朽化が年々進んでおり、それに伴う修繕事業費も増加傾向にあります。		
改善・対応策	修繕が必要な河川施設について、優先順位をつけ計画的に補修事業等を行います。		
推進方針 ※⑥	B		

※① 基本目標・基本施策 別紙 総合計画体系表参照 ※② 重点政策 ① 産業の活性化と雇用の確保 ② 子育て支援と教育の充実 ③ 定住支援
 ※③ 事業指標・目標値 前年度の課題を解決した時に得たい目標の指標及び目標値 ※④ 担当課評価 達成度に対する評価及び前年度事業評価書ACTIONに対する評価 ※⑤ 費用対効果評価 事業の費用対効果の高低
 ※⑥ 推進方針 A…方針修正なし B…方針修正必要 C…廃止検討

実施(DO)

年度	令和6年度			令和7年度		
	予算額	4,000,000円		5,500,000円		
決算額		3,996,300円				
執行率		99.9%				
事業実績	片名川 流路工 L=79.9m					

評価(CHECK)

事業指標※③	河川維持補修事業実施箇所		河川維持補修事業実施箇所
目標値※③	1箇所/年		1箇所/年
実績値/達成度	1箇所/年	達成	
担当課評価 ※④	計画的で適切な維持管理を行うことができました。		
費用対効果評価(効率性)※⑤	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

事業概要

町管理港湾の施設維持・修繕等を実施します

担当課 05建設経済部 建設課

予算科目

8款 4項 1目 2 事業 港湾施設維持管理費

予算額(R7)

36,536千円 財源内訳 国庫支出金 0千円

県支出金 6,250千円

町債 14,000千円 その他 247千円 一般財源 16,039千円

決算額(R7)

財源内訳 国庫支出金

県支出金

町債 その他 一般財源

計画(PLAN)

年度	令和6年度			令和7年度		
	内海港緑地等管理業務		港湾施設整備工事			
事業内容	内海港緑地、小桟橋の管理を実施します。		町が管理する港湾施設について、補修及び改良による機能回復や冬季の飛砂対策を実施します。令和6年度から指定管理者制度を導入し、利用者サービスの向上と効率的な運営を進めている小桟橋の駐車場を整備します。さらなる利便性と魅力の向上に努めます。			
基本施策① ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業		
基本施策② ※①	2-4 何度も訪れたくなる観光・交流	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ		
基本施策③ ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり		
重点政策 ※②	1 ② 3 ※R6は①子育て②産業③定住の順	① 2 ③				

改善(ACTION)

課題	指定管理上のルール作りが定まっていないため、効果的な活用や魅力発信について協議が必要です。		小桟橋の駐車場は未舗装で水はけが悪く利用しづらいので安全性の確保や出店スペース等の多機能利用ができるいません。			
					↑	
改善・対応策	活用・運営方法を明確にするため、指定管理者と連携しながら運用ルールを決めていきます。		利用者増加や地域活性化のために小桟橋の駐車場の整備工事を行います。			
推進方針 ※⑥	A		A			

※① 基本目標・基本施策 別紙 総合計画体系表参照 ※② 重点政策 ① 産業の活性化と雇用の確保 ② 子育て支援と教育の充実 ③ 定住支援
 ※③ 事業指標・目標値 前年度の課題を解決した時に得たい目標の指標及び目標値 ※④ 担当課評価 達成度に対する評価及び前年度事業評価書ACTIONに対する評価 ※⑤ 費用対効果評価 事業の費用対効果の高低
 ※⑥ 推進方針 A…方針修正なし B…方針修正必要 C…廃止検討

実施(DO)

年度	令和6年度		令和7年度	
	予算額	3,781,000円	決算額	10,213,000円
事業実績	新港緑地の管理委託 ・緑地面積 4,894m ² 、便所 1箇所 東浜小桟橋の指定管理 (施設の維持管理・修繕及び利用促進、その他自主事業等) ・緑地面積 18,500m ² ・センターハウス、付属施設 各1棟	内海港 ・防砂柵設置・撤去 2箇所 ・新港緑地トイ・LED化工事 ・小桟橋外構照明LED化工事(4基) ・小桟橋センターハウス給排水設備工事 ・小桟橋センターハウス防水工事 ・小桟橋駐車場ゲート設置工事		

評価(CHECK)

事業指標※③	町管理港湾である内海港の管理業務委託実施箇所		港湾施設整備事業実施箇所		港湾施設整備事業実施箇所	
	目標値※③	2箇所/年	実績値/達成度	3箇所/年	4箇所/年	
担当課評価 ※④	計画どおり実施できました。		指定期間内に実施できました。			
費用対効果評価(効率性) ※⑤	低い 1 2 3 ④ 5 高い		低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い		